

第 5 1 号議案

令和 8 年度本庄市下水道事業会計補正予算（第 1 号）

（総則）

第 1 条 令和 8 年度本庄市下水道事業会計の補正予算（第 1 号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第 2 条 令和 8 年度本庄市下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第 3 条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	収	入	
第 1 款 下水道事業収益	2, 2 0 3, 6 9 4 千円	△ 1 4 1 千円	2, 2 0 3, 5 5 3 千円
第 2 項 営業外収益	1, 2 2 3, 4 0 6 千円	△ 1 4 1 千円	1, 2 2 3, 2 6 5 千円
	支	出	
第 1 款 下水道事業費用	2, 1 7 2, 2 9 5 千円	△ 1 千円	2, 1 7 2, 2 9 4 千円
第 1 項 営業費用	2, 0 2 6, 5 3 4 千円	△ 1 千円	2, 0 2 6, 5 3 3 千円

（資本的収入及び支出）

第 3 条 予算第 4 条本文括弧書中「資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額 4 1 9, 9 2 7 千円」を「資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額 4 1 1, 9 4 7 千円」に、「過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 3 0, 2 8 9 千円」を「過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 4 7, 1 9 4 千円」に、「当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 1 9, 6 2 9 千円」を「当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 1 9, 6 8 9 千円」に、「過年度分損益勘定留保資金 1 5 3, 7 2 0 千円」を「過年度分損益勘定留保資金 2 1 8, 2 8 4 千円」に、「当年度分損益勘定留保資金 2 1 6, 2 8 9 千円」を「当年度分損益勘定留保資金 1 2 6, 7 8 0 千円」に改め、資本的収入及び支出のうち資本的支出の予定額を、次のとおり補正する。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	支	出	
第 1 款 資本的支出	1, 1 9 6, 8 5 6 千円	△ 7, 9 8 0 千円	1, 1 8 8, 8 7 6 千円
第 1 項 建設改良費	7 2 3, 3 5 0 千円	△ 7, 9 8 0 千円	7 1 5, 3 7 0 千円
(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)			
第 4 条 予算第 9 条に定めた経費の金額を次のように改める。			
(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
(1) 職員給与費	1 1 6, 0 2 9 千円	△ 8, 0 1 3 千円	1 0 8, 0 1 6 千円
(他会計からの補助金)			
第 5 条 予算第 1 0 条中「 9 5, 5 4 7 千円」を「 9 5, 4 0 6 千円」に改める。			

令和 8 年 8 月 2 5 日 提 出

本庄市長 吉 田 信 解

令和 8 年 度

本庄市下水道事業会計補正予算に関する説明書

(第 1 号)

令和 8 年度本庄市下水道事業会計補正予算（第 1 号）実施計画

収 益 的 収 入 及 び 支 出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 下水道事業収益			2, 203, 694	△ 141	2, 203, 553	
	2 営業外収益		1, 223, 406	△ 141	1, 223, 265	
		2 他会計補助金	69, 090	△ 141	68, 949	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 下水道事業費用			2, 172, 295	△ 1	2, 172, 294	
	1 営業費用		2, 026, 534	△ 1	2, 026, 533	
		6 総係費	175, 452	△ 1	175, 451	

資 本 的 収 入 及 び 支 出

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資本的支出			1, 196, 856	△ 7, 980	1, 188, 876	
	1 建設改良費		723, 350	△ 7, 980	715, 370	
		1 管路建設改良費	550, 220	△ 7, 980	542, 240	

令和8年度本庄市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和8年4月1日 から 令和9年3月31日 まで)

(単位 : 円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益 (△は純損失)	12,729,497
減価償却費	1,090,073,000
資産減耗費	2,000,000
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,663,386
賞与等引当金の増減額 (△は減少)	178,000
長期前受金戻入額	△ 691,205,000
受取利息及び配当金	△ 219,000
支払利息及び企業債取扱諸費	140,459,000
未収金の増減額 (△は増加)	78,927,240
未払金の増減額 (△は減少)	△ 170,287,161
小計	464,318,962
利息及び配当金の受取額	219,000
利息の支払額	△ 140,459,000
業務活動によるキャッシュ・フロー	324,078,962

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 599,498,691
無形固定資産の取得による支出	△ 63,481,880
国庫補助金等による収入	215,670,000
受益者負担金等による収入	38,818,000
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	96,274,000
基金の取崩による収入	4,267,000
特定収入に係る消費税相当調整額	△ 32,263,674
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 340,215,245</u>

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	420,300,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 470,044,000
その他の企業債の償還による支出	△ 1,862,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 51,606,000</u>

資金増加額（又は減少額）	△ 67,742,283
資金期首残高	1,527,941,778
資金期末残高	<u>1,460,199,495</u>

補正予算給与費明細書

1 総括

(単位：千円)

区 分		職 員 数 (人)		給 与 費				法定福利費	合 計	備 考
		特別職	一般職	報 酬	給 料	手 当	計			
補正後	損益勘定支弁職員	12	11 ()	298	34,369	25,904	60,571	12,039	72,610	
	資本勘定支弁職員		5 ()		18,826	10,157	28,983	6,423	35,406	
	合 計	12	16 ()	298	53,195	36,061	89,554	18,462	108,016	
補正前	損益勘定支弁職員	12	9 ()	298	35,213	25,290	60,801	12,241	73,042	
	資本勘定支弁職員		6 ()		22,819	12,450	35,269	7,718	42,987	
	合 計	12	15 ()	298	58,032	37,740	96,070	19,959	116,029	
比較	損益勘定支弁職員	0	2 ()	0	△844	614	△230	△202	△432	
	資本勘定支弁職員		△ 1 ()		△3,993	△2,293	△6,286	△1,295	△7,581	
	合 計	0	1 ()	0	△4,837	△1,679	△6,516	△1,497	△8,013	

備考 1 () 内は、定年前再任用短時間勤務職員とパートタイム会計年度任用職員の合計について外書き

(単位：千円)

手当の内訳	区 分	扶養手当	管 理 職 当 手	地域手当	住居手当	通勤手当	期末手当	勤勉手当	特殊勤務 手 当	時 間 外 勤 務 手 当	管理職員 特別勤務 手 当	在 勤 務 宅 手 等 当
	補 正 後	663	1,224	2,206	1,056	738	13,844	11,597	72	4,578	47	36
	補 正 前	936	1,728	2,429	1,416	1,107	13,795	11,596	72	4,578	47	36
	比 較	△ 273	△ 504	△ 223	△ 360	△ 369	49	1	0	0	0	0

(1) 会計年度任用職員以外の職員

(単位：千円)

区 分		職 員 数 (人)		給 与 費				法定福利費	合 計	備 考
		特別職	一般職	報 酬	給 料	手 当	計			
補正後	損益勘定支弁職員	12	10 ()	298	31,679	24,687	56,664	11,381	68,045	
	資本勘定支弁職員		5 ()		18,826	10,157	28,983	6,423	35,406	
	合 計	12	15 ()	298	50,505	34,844	85,647	17,804	103,451	
補正前	損益勘定支弁職員	12	9 ()	298	35,213	25,290	60,801	12,241	73,042	
	資本勘定支弁職員		6 ()		22,819	12,450	35,269	7,718	42,987	
	合 計	12	15 ()	298	58,032	37,740	96,070	19,959	116,029	
比較	損益勘定支弁職員	0	1 ()	0	△ 3,534	△ 603	△ 4,137	△ 860	△ 4,997	
	資本勘定支弁職員		△ 1 ()		△ 3,993	△ 2,293	△ 6,286	△ 1,295	△ 7,581	
	合 計	0	0 ()	0	△ 7,527	△ 2,896	△ 10,423	△ 2,155	△ 12,578	

備考 1 この表は、報酬又は給料をもって支弁される会計年度任用職員以外の職員で予算の積算の基礎となったものについて記載

2 () 内は、定年前再任用短時間勤務職員について外書き

(単位：千円)

手当の内訳	区 分	扶養手当	管 理 職 手 当	地域手当	住居手当	通勤手当	期末手当	勤勉手当	特殊勤務手当	時 間 外 勤務手当	管理職員特別勤務手当	在 勤 務 宅 等 当 手
	補 正 後	663	1,224	2,098	1,056	714	13,255	11,101	72	4,578	47	36
	補 正 前	936	1,728	2,429	1,416	1,107	13,795	11,596	72	4,578	47	36
	比 較	△ 273	△ 504	△ 331	△ 360	△ 393	△ 540	△ 495	0	0	0	0

(2) 会計年度任用職員

(単位：千円)

区 分		職 員 数 (人)		給 与 費				法定福利費	合 計	備 考
		特別職	一般職	報 酬	給 料	手 当	計			
補正後	損益勘定支弁職員		1 ()		2,690	1,217	3,907	658	4,565	
	資本勘定支弁職員		()							
	合 計		1 ()		2,690	1,217	3,907	658	4,565	
補正前	損益勘定支弁職員		0 ()		0	0	0	0	0	
	資本勘定支弁職員		()							
	合 計		0 ()		0	0	0	0	0	
比較	損益勘定支弁職員		1 ()		2,690	1,217	3,907	658	4,565	
	資本勘定支弁職員		()							
	合 計		1 ()		2,690	1,217	3,907	658	4,565	

備考 1 この表は、報酬又は給料をもって支弁される会計年度任用職員で予算の積算の基礎となったものについて記載

2 () 内は、パートタイム会計年度任用職員について外書き

(単位：千円)

手当の内訳	区 分	扶養手当	管 理 職 当 手	地域手当	住居手当	通勤手当	期末手当	勤勉手当	特殊勤務 手 当	時 間 外 勤 務 手 当	管理職員 特別勤務 手 当	在 勤 手 宅 等 当
	補 正 後			108		24	589	496				
	補 正 前			0		0	0	0				
	比 較			108		24	589	496				

2 給料及び手当の増減額の明細

(単位：千円)

区 分	増 減 額	増 減 事 由 別 内 訳		説 明	備 考
給 料	△ 4,837	そ の 他 の 増 減 分	△ 4,837	異動等に伴う増減	
手 当	△ 1,679	そ の 他 の 増 減 分	△ 1,679	異動等に伴う増減 扶養手当 △ 273 管理職手当 △ 504 地域手当 △ 223 住居手当 △ 360 通勤手当 △ 369 期末手当 49 勤勉手当 1	

令和 8 年度本庄市下水道事業予定貸借対照表
(令和9年3月31日)

(単位 : 円)

資 産 の 部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土地		216, 188, 709	
ロ 建物	433, 125, 545		
建物減価償却累計額	△ 91, 264, 608	341, 860, 937	
ハ 構築物	33, 814, 687, 475		
構築物減価償却累計額	△ 8, 703, 481, 812	25, 111, 205, 663	
ニ 機械及び装置	359, 258, 286		
機械及び装置減価償却累計額	△ 153, 225, 514	206, 032, 772	
ホ 車両運搬具	1, 684, 388		
車両運搬具減価償却累計額	△ 732, 427	951, 961	
ヘ 工具、器具及び備品	4, 933, 713		
工具、器具及び備品減価償却累計額	△ 1, 920, 710	3, 013, 003	
ト 建設仮勘定		306, 163, 293	
有形固定資産合計			26, 185, 416, 338

(2) 無形固定資産			
イ 施設利用権	1,953,668,837		
無形固定資産合計		1,953,668,837	
(3) 投資その他資産			
イ 出捐金	1,339,000		
ロ 基金	26,202,221		
投資その他資産合計		27,541,221	
固定資産合計			28,166,626,396
2 流動資産			
(1) 現金預金		1,460,199,495	
(2) 未収金	65,263,895		
貸倒引当金	△ 5,893,010	59,370,885	
流動資産合計			1,519,570,380
資産合計			29,686,196,776
	負 債 の 部		
3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,980,096,506		
ロ その他の企業債	9,444,894		

企業債合計		9,989,541,400	
固定負債合計			9,989,541,400
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	487,826,420		
ロ その他の企業債	2,781,970		
企業債合計		490,608,390	
(2) 未払金		394,405,335	
(3) 引当金			
イ 賞与等引当金	9,816,000		
引当金合計		9,816,000	
流動負債合計			894,829,725
5 繰延収益			
(1) 長期前受金	24,979,600,488		
長期前受金収益化累計額	△ 7,802,772,066	17,176,828,422	
繰延収益合計			17,176,828,422
負債合計			28,061,199,547

資 本 の 部

6 資本金			725, 229, 386
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	1, 428, 509		
ロ 国庫補助金	44, 692, 044		
ハ 県補助金	11, 796, 284		
ニ 受益者負担金等	3, 252, 601		
ホ 工事負担金	2, 810, 215		
ヘ その他他会計補助金	13, 125, 149		
資本剰余金合計		77, 104, 802	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	482, 067, 822		
ロ 建設改良積立金	30, 000, 000		
ハ 当年度末処分利益剰余金	310, 595, 219		
利益剰余金合計		822, 663, 041	
剰余金合計			899, 767, 843
資本合計			1, 624, 997, 229
負債資本合計			29, 686, 196, 776

令和 8 年度注記

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

イ. 有形固定資産（リース資産を除く。）

- ・減価償却の方法 定額法による。
- ・主な耐用年数

建物	50年
構築物	10～50年
機械及び装置	7～35年
車両運搬具	4年
工具、器具及び備品	4～5年

ロ. 無形固定資産（リース資産を除く。）

- ・減価償却の方法 定額法による。
- ・主な耐用年数

施設利用権	45年
その他無形固定資産	5年

(2) 引当金の計上方法

イ. 退職給付引当金

職員の退職手当に関する負担金は、埼玉県市町村総合事務組合負担金条例（平成18年組合条例第21号）第3条に規定されている一般負担金を除き、全て一般会計が負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

ロ. 賞与等引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給並びにそれらに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

ハ．貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

(3) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2. 予定貸借対照表等に関する注記

(1) 引当金の取り崩し

イ．賞与等引当金

令和8年6月において、職員の期末手当及び勤勉手当の支給並びにそれらに係る法定福利費の支出をするため、賞与等引当金9,638,000円を取り崩す。

ロ．貸倒引当金

当年度において、債権の不納欠損に充当するため、貸倒引当金1,113,614円を取り崩すことを見込んでいる。

(2) 後年度において一般会計が負担する企業債の償還に関する事項

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は8,015,807,000円である。

3. セグメント情報の開示

(1) 報告セグメントの概要

本庄市下水道事業は、公共下水道事業及び農業集落排水事業の2つを報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は、以下のとおりである。

事業区分	事業の内容
公共下水道事業	市街地等における汚水及び雨水の処理
農業集落排水事業	農業集落における汚水の処理

(2) 報告セグメントの営業収益等

当年度（令和8年4月1日から令和9年3月31日）

（単位：円）

	公共下水道事業	農業集落排水事業	合計
営業収益	866,507,638	26,991,477	893,499,115
営業費用	1,780,946,656	168,017,095	1,948,963,751
営業損益	△ 914,439,018	△ 141,025,618	△ 1,055,464,636
経常損益	9,007,389	5,858,473	14,865,862
セグメント資産	27,195,124,240	2,491,072,536	29,686,196,776
セグメント負債	25,751,439,182	2,309,760,365	28,061,199,547
・企業債	9,763,354,429	716,795,361	10,480,149,790
・繰延収益	15,608,405,033	1,568,423,389	17,176,828,422
・その他	379,679,720	24,541,615	404,221,335
その他の項目			
・他会計繰入金	478,146,000	137,525,000	615,671,000
・減価償却費	1,009,413,000	80,660,000	1,090,073,000

令和 8 年度本庄市下水道事業会計補正予算（第 1 号） 予算説明書
収 益 的 収 入 及 び 支 出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	内訳		計	説明
						公共	農集		
1 下水道事業収益				2, 203, 694	△ 141		△ 141	2, 203, 553	
	1 営業外収益			1, 223, 406	△ 141		△ 141	1, 223, 265	
		2 他会計補助金		69, 090	△ 141		△ 141	68, 949	
			他会計補助金	69, 090	△ 141		△ 141	68, 949	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	内訳		計	説明
						公共	農集		
1 下水道事業費用				2, 172, 295	△ 1	136	△ 137	2, 172, 294	
	1 営業費用			2, 026, 534	△ 1	136	△ 137	2, 026, 533	
		6 総係費		175, 452	△ 1	136	△ 137	175, 451	
			給料	35, 213	△ 844	△ 844		34, 369	
			手当	20, 189	438	616	△ 178	20, 627	
			賞与等引当金	6, 314	193	189	4	6, 507	
			繰入額						
			法定福利費	11, 028	△ 219	△ 256	37	10, 809	
			会費等負担金	15, 507	431	431		15, 938	埼玉県市町村総合事務 組合退職手当負担金

資本的収入及び支出

支出

(単位：千円)

[illegible]

